

5 実施職種及び選択作業

実技試験申請について事前に手続きが必要な職種(学科試験のみの受験は除く。)

実技試験の受験について、人数の制限や自事業所での実施などの条件がある職種・作業です(学科試験のみ受験の方は、下記手続は不要です)。受験申請前に所定の手続きが必要となります。P 2、P 14の提出方法を必ずご確認ください。

表①【人数制限職種】申請前にエントリーが必要(注1)

索引	職種番号	職種	作業番号	作業	等級	学科試験	実技試験			備考
							製作等 作業試験	判断等 試験	計画立案等 作業試験	
か	006	機械加工	23	マシニングセンタ	1・2級	8月25日 AM	受検票にて 通知	受検票にて通知	8月25日 PM	注1*
	013	機械検査	01	機械検査	3級	7月14日 PM		—	—	注1*
	007	金属プレス加工	01	金属プレス	1・2級	8月18日 AM		—	8月18日 PM	注1*,6
	068	建設機械整備	01	建設機械整備	1・2級	8月25日 AM		—	8月25日 PM	注1,4
	038	建築大工	01	大工工事	3級	7月14日 PM		—	—	注1
	123	工場板金	01	曲げ板金	1・2級	9月1日 PM		—	—	注1,4
		02	打出し板金	1・2級	—			—	注1,4	
さ	041	左官	01	左官	1・2級	8月25日 PM		—	—	注1
	102	サッシ施工	01	ビル用サッシ施工	1・2級	8月18日 AM		—	—	注1,5,10
	159	産業洗浄	01	高压洗浄	単一等級	8月18日 AM		—	8月18日 PM	注1
た	003	鑄造	01	鑄鉄鑄物鑄造	1・2級	9月1日 AM		受検票にて 通知	—	—
					3級	7月14日 PM	受検票にて通知		—	注1
	016	電気機器組立て	03	配電盤・制御盤組立て	1・2級	9月1日 AM	—		—	注1*
	015	電子機器組立て	01	電子機器組立て	1・2級	8月25日 PM	—		—	注1*,3
					3級	7月14日 AM	—		—	注1*,3
	060	塗装	02	建築塗装	1・2級	8月18日 AM	—		—	注1
040	とび	01	とび	1級	8月18日 PM	—	—		注1	
な	152	内装仕上げ施工	03	鋼製下地工事	1・2級	8月25日 AM	—		—	注1,7
			04	ボード仕上げ工事			—		—	注1
は	025	婦人子供服製造	01	婦人子供注文服製作	1・2級	8月25日 PM	—		—	注1*
	037	プラスチック成形	02	射出成形	1・2級	8月18日 PM	—		—	注1
	086	防水施工	02	ウレタンゴム系塗膜防水工事	1・2級	8月18日 PM	—	—	注1	
			07	シーリング防水工事			—	—	注1	
		11	改質アスファルトシート 常温粘着工法防水工事			—	—	注1		

表②【自社検定職種】申請前に登録が必要 ※個人単位での申請不可。(注2)

索引	職種番号	職種	作業番号	作業	等級	学科試験	実技試験			備考
							製作等 作業試験	判断等 試験	計画立案等 作業試験	
か	056	化学分析	01	化学分析	3級	7月14日 AM	受検票にて 通知	—	—	注2
	006	機械加工	01	普通旋盤	1・2級	8月25日 AM		—	—	注2,3
					3級	7月14日 AM		—	—	注2
			04	フライス盤	1・2級	8月25日 AM		—	—	注2,3
					3級	7月14日 AM		—	—	注2
			12	平面研削盤	1・2級	8月25日 AM		—	—	注2,3
					3級	7月14日 AM		—	—	注2
			13	円筒研削盤	1・2級	8月25日 AM		—	—	注2,3
					1・2級	8月25日 AM		—	—	注2,3
	20	数値制御旋盤	1・2級	8月25日 AM	—	8月25日 PM		注2,3		
			3級	7月14日 AM	—	—		注2		
005	金属熱処理	01	一般熱処理	1級	8月18日 AM	受検票にて 通知	—	8月18日 PM	注2	
		02	浸炭・浸炭窒化・窒化処理							
		03	高周波・炎熱処理							
さ	012	仕上げ	01	治工具仕上げ	1・2級		9月1日 AM	—	—	注2,3
			02	金型仕上げ				—	—	注2,3
			03	機械組立仕上げ	1・2級		9月1日 AM	—	—	注2,3
				3級	7月14日 PM		—	—	注2	
184	シーケンス制御 (旧名:電気機器組立て)	01	シーケンス制御	3級	7月14日 PM		—	—	注2	
た	160	鉄道車両製造・整備	02	内部ぎ装	1・2級		9月1日 AM	—	—	注2
			03	配管ぎ装				—	—	注2
			04	電気ぎ装				—	1級のみ9月1日 PM	注2
は	183	非接触除去加工 (旧名:放電加工)	02	数値制御形彫り放電加工	1・2級	9月1日 AM	—	1級のみ9月1日 PM	注2,3	
			03	ワイヤ放電加工			—	1級のみ9月1日 PM	注2,3	

表③◇1・2・3級

索引	職種番号	職種	作業番号	作業	等級	学科試験	実技試験			備考	
							製作等 作業試験	判断等 試験	計画立案等 作業試験		
あ	103	園芸装飾	01	室内園芸装飾	1・2級	9月1日 AM	受検票にて 通知	—	—		
					3級	7月14日 AM		—	—		
か	124	家具製作	01	家具手加工	1・2級	8月25日 PM	受検票にて 通知	—	—		
	005	金属熱処理	01	一般熱処理	2・3級	8月18日 AM		—	8月25日	8月18日 PM	
			02	浸炭・浸炭窒化・窒化処理				—			
			03	高周波・炎熱処理				—			
	122	建築板金	01	内外装板金	1・2級	9月1日 PM		—	—		
02			ダクト板金	1・2級	—		—				
さ	041	左官	01	左官	3級	7月14日 AM	受検票にて 通知	—	—		
	166	産業車両整備	01	産業車両整備	1・2級	8月18日 PM		—	—		
	073	酒造	01	清酒製造	2級	9月1日 PM		—	—		
	137	商品装飾展示	01	商品装飾展示	3級	7月14日 AM		—	—		
	150	石材施工	02	石張り	1・2級	9月1日 AM		—	—		
	062	造園	01	造園工事	1・2級	8月18日 AM		受検票にて通知	—	—	
					3級	7月14日 PM			—	—	
た	044	タイル張り	01	タイル張り	1・2級	9月1日 AM	受検票にて 通知	—	—		
	045	畳製作	01	畳製作	1・2級	8月25日 PM		—	—		
	125	建具製作	01	木製建具手加工	1・2級	8月25日 PM		—	—		
	008	鉄工	02	構造物鉄工	1・2級	8月25日 AM		—	—	注4.5	
	060	塗装	04	金属塗装	1・2級	8月18日 AM		—	—		
					3級	7月14日 PM		—	—		
040	とび	01	とび	2級 3級	8月18日 PM 7月14日 AM	—	—	注8			
な	152	内装仕上げ施工	01	プラスチック系床仕上げ工事	1・2級	8月25日 AM	受検票にて 通知	—	—		
			07	化粧フィルム工事				—	—		
は	059	表装	02	壁装	1・2級	9月1日 AM	—	—			
	037	プラスチック成形	04	真空成形	1・2級	8月18日 PM	—	9月1日	9月1日 AM		
			01	フラワー装飾	1・2級 3級	9月1日 PM 7月14日 PM	—	—	注9		

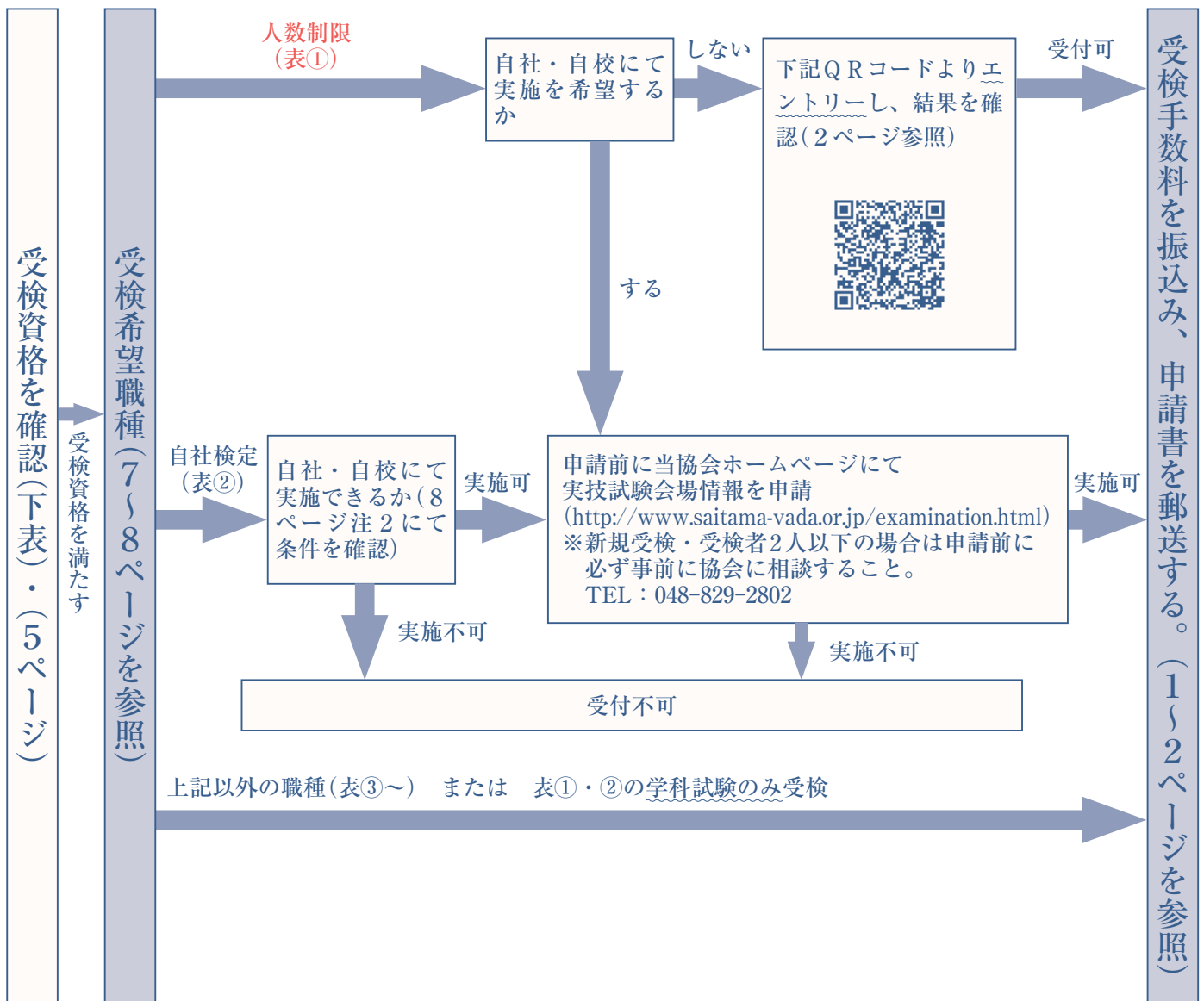
◎注の説明

- 注1 【人数制限職種】：試験会場の設備等の都合により、実技試験の受検人数に制限がある職種です。埼玉県内に在住又は在勤の申請者が優先となり、制限人数に達した段階で受付を締め切ります。エントリー後に、申請可能と連絡を受けてから、申請書類の郵送が必要となります。なお、※印のある職種で自社検定にて実施可能な場合(注2参照)は、人数制限はありません。(エントリー不要。)
- 注2 【自社検定職種】：受検者の所属事業所・学校(設備・人員)を利用して実技試験を実施する職種です。以下①～③の条件を確認の上、事前に協会ホームページより事業所等の担当者が実技試験会場申請を行ってください。
①受検者が属する埼玉県内の事業所等の設備を利用して試験を行うことができること。
②受検者が属する事業所等に技能検定委員となれる者がおり(選任基準あり)、かつ、その者が協力できること。
③集中採点を行う職種(注3)では、採点日も技能検定委員を派遣できること。
また、申請書類の提出時には必ず「技能検定一括申請取りまとめ書」(19ページ参照)も提出してください。
【初めて技能検定を行う場合】、「受検者が2人以下の事業所、団体」については、受検申請前に必ず協会に相談してください。(連絡先：048-829-2802)
- 注3 所属事業所で実技試験を実施する場合は、実技試験日とは別日に行う集中採点又は、他事業所・団体での実技試験に技能検定委員を派遣していただきます。所属事業所・団体の職員で対応可能かどうか受検申請前に確認してください。
- 注4 溶接作業を伴うのでガス溶接作業主任者免許(旧アセチレン溶接免許証を含む。)又はガス溶接技能講習修了証を試験当日までに所持していないと実技試験を受検できません。受検申請の際にガス溶接作業主任者免許又はガス溶接技能講習修了証のコピーを提出してください。なお、試験当日は、当該資格等の本証を確認します。確認できない場合は、受検不可となります。
- 注5～8 実技試験当日までに、以下の特別教育受講修了証等の提示又は同等の知識及び技能を有していることを別途指定する様式により申告してください。

注5：「アーク溶接」	注7：「研削といしの取替え」
注6：「動力プレス機械の金型取付け等」	注8：「足場の組立て」

- 注9 2級実技試験及び技能五輪埼玉県地方大会は、Aコース(花東・アレンジメント・ブライダルブーケ)になります。
- 注10 団体で取りまとめた上で受付しています。申請の方法については、事前に各関係団体へ直接お問い合わせください。
○サッシ施工職種 (一社)日本サッシ協会 TEL：03-6721-5934

受験申請の流れ



受験資格に必要な実務経験年数の概要 (その他の経験年数の短縮についての詳細はP5 参照)

受験する等級区分	検定職種に関する実務経験年数
特級	1級合格後5年以上
1級	7年以上、又は2級合格後2年以上、3級合格後4年以上
2級	2年以上、又は3級合格
3級	実務経験を有すること、又は対応する学科・訓練科に在学
単一等級	3年以上

その他の留意事項

- 職種・作業により試験会場や設備の都合で受験申請期間中でも締め切ることがあります。また、受験申請受付締切後、実技試験申請者が少人数の作業については、試験を実施しないことがあります。その際には、協会から連絡します。
- 実技試験及び学科試験両方免除(受験区分D)で受験資格がある場合は、前表の職種・作業以外の職種・作業についても受験申請ができます。
- 令和6年度(前期)技能検定学科試験における関係法令、J I S等の各種規格等の記載に基づく出題については、原則として、令和5年10月1日時点で施行されている内容に基づくものとします。ただし、職種・作業ごとに、実作業の現場における普及状況等を勘案し、一般的に使用されている従前の施行内容に基づく場合もあります。